



# HOKKAIDO UNIVERSITY

|                  |                                                                                   |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| Title            | センター活動記録、投稿規定等                                                                    |
| Citation         | 北方人文研究, 14, 183-184                                                               |
| Issue Date       | 2021-03-25                                                                        |
| Doc URL          | <a href="https://hdl.handle.net/2115/80901">https://hdl.handle.net/2115/80901</a> |
| Type             | other                                                                             |
| File Information | 14_12_Activities.pdf, センター活動記録                                                    |



## センター活動記録（2020 年度）

2021 年 2 月 1 日

### 主催企画

- ①第2回 北海道・東北地区の歴史資料保全に関するワークショップ—うち続く災害に、改めてどう向き合っていくのか— 2019

日時：2019 年 8 月 30 日(日) 13:00～17:30

場所（形式）：Zoom ミーティング

第1部 新型コロナウイルス下の史料保存機関・史料保全

持田誠（浦幌町立博物館）「博物館がコロナ関係資料を収集する意義」

黒田風花（仙台市博物館）「仙台市博物館の新型コロナウイルス感染症対応」

第2部 うち続く災害下での史料保全

佐藤大介（東北大学）「災害記録初心者の5か月—COVID-19の下で考えたこと」

川内淳史（東北大学）「2019 年台風 19 号での資料レスキュー」

第3部 質疑応答

主催：東北大学災害科学国際研究所人間・社会対応研究部門歴史資料保存研究分野、北海道大学大学院文学研究院北方研究教育センター

- ②第3回 北海道・東北地区の歴史資料保全に関するワークショップ—災いの中の人々・社会の記録をどうやって残すか—

日時：2021 年 1 月 30 日(土) 13:00～17:00

場所（形式）：Zoom ミーティング

河野未央（尼崎市立歴史博物館あまがさきアーカイブズ）「尼崎市立歴史博物館での震災資料の保存と活用」

田中洋史（長岡市中央図書館文書資料室）「新潟県中越地震・東日本大震災と長岡市災害復興文庫」

菅原慶郎（小樽市総合博物館）「日常の記録を模索する～コロナ禍という非日常を通して」

主催：東北大学災害科学国際研究所、北海道大学大学院文学研究院北方研究教育センター

共催：歴史文化資料保全ネットワーク事業東北大学拠点

### 共催企画

- ①「樺太における日ソ戦争終結と知取協定について」

日時：2020 年 12 月 19 日(土) 14:00～16:00

場所（形式）：北海道大学学術交流会館および Zoom ミーティング

「樺太における日ソ戦争終結と知取協定について」

講師 小山内道子（翻訳家）

コメンテーター 白木沢旭児（北海道大学）

主催：NPO 法人ロシア極東研、サハリン・樺太史研究会

共催：北海道大学大学院文学研究院北方研究教育センター